

モニターレポート(3月報告)

【報告内容①】

北区の方から、「大淵」付近の阿賀野川で“しじみ”を取ることができると聞きました。「阿賀野川の自然再生計画」に則って、河川の環境を保護し、また再生させた結果として、しじみが生息できる位の良い自然環境が阿賀野川の中には存在するのだと分かりました。

〈事務所からのコメント〉

阿賀野川では、サケやサクラマス、シジミやモクズガニ等が漁獲されていますが、シジミは「ヤマトシジミ」といわれるもので、淡水と海水が混ざることで大粒で良好なシジミが育つそうです。

漁協さんによると、近年は漁獲量が減少しているそうですが、稚貝を放流するなど様々な工夫をしながら、水産資源の回復に努めているそうです。

このような豊かな資源を絶やさぬよう、引き続き水環境を大切にしたいと思っています。

【報告内容②】

3月になり、春の陽気のせいか、スピードを出し過ぎた車が多く見られました。大変危ないです。

水辺のプラザ公園奥の目につきにくい所にタイヤの不法投棄がありました。現物の写真を広報などに掲載してみてはどうでしょうか。

〈事務所からのコメント〉

河川公園内だけに限らず、不法投棄は年中発生している状況です。投棄されるものも、家庭ゴミや電化製品など大小さまざまなものがあります。不法投棄に対しては、当方としても河川巡視や看板設置等の対応をしていますが、なかなか変わらないのが現状です。不法投棄がなくなるよう今後も関係機関と協力していきたいと考えています。

※複数のモニター報告を要約してあります。

【報告内容③】

周囲の方々に、河川の安全利用点検について聞いてみました。河川事務所がこういった活動を行っていることを知っている人は少なく、その話をすると皆さん驚かれていました。

普段安全に楽しく遊んだり散歩をすることができるのは、見えない所で様々な方々の働きかけがあってこそ、ということを改めて実感しました。

〈事務所からのコメント〉

安全利用点検の内容や方法は、対外的にあまり目立つものではないので、まれに新聞に取り上げられた記事にも気づきにくいと思います。世間一般の方々がご存じないのも無理からぬことですが、モニターの方からご紹介いただいて、「へえ～」と感じていただけるだけでも嬉しい限りです。

【報告内容④】

阿賀野川の五泉市高山地先にある中州は毎年白鳥がやってくる大事な場所ですが、2月中旬にこの中州を見に行ったら岸边に白い羽が点在していただけで、白鳥の姿を見ることはできませんでした。阿賀野川周辺にいた白鳥は大体北海道風蓮湖経由でカムチャッカ半島方面に向かったようです。3月上旬の朝には、南からやってきたと思われる白鳥17羽が我が家の上空を飛ぶ姿や、近くの工場裏の田んぼに休んでいる30羽近くの群れを見ることができました。

〈事務所からのコメント〉

12月から2月にかけては、阿賀野川の中州や田んぼに多くの白鳥を見ることができましたが、最近は数が減ってきたようで、ご報告にもあったようにカムチャッカへ帰って行ったものと思われます。これから春になると河川の光景も変化してまいります。自然観察や河川利用も多くなりますので、引き続き河川に注目していただきご報告をお願いいたします。

※複数のモニター報告を要約してあります。